

	女子 3.8% 高校3年男子 36.9% 女子 15.6%	
1-7 十代の飲酒率	*5('96) 中学3年男子 25.4% 女子 17.2% 高校3年男子 51.5% 女子 35.9%	なくす
1-8 避妊法を正確に知っている 18歳の割合	*3('01) 調査	100%
1-9 性感染症を正確に知っている 高校生の割合	*3('01) 調査	100%
【行政・関係機関等の取組の指標】		
1-10 学校保健委員会を開催している 学校の割合	*3('01) 調査	100%
1-11 外部機関と連携した薬物乱用防止教 育等を実施している中学校・高校の 割合	*3('01) 調査	100%
1-12 スクール・カウンセラーを配置して いる中学校（一定の規模以上）の割 合	*3('01) 調査	100%
1-13 思春期外来（精神保健福祉センター の窓口を含む）の数	*3('01) 調査	増加傾向へ

- *1 人口動態統計 *2 母体保護統計 *3 厚生科学研究（子ども家庭総合研究等）
*4 健康日本21各論「4たばこ」 *5 健康日本21各論「5アルコール」
*6 保健所運営報告 *7 新エンゼルプラン *8 児童の虐待防止等に関する法律

2 妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援		
指 標	現状（ベースライン）	2010年の目標
【保健水準の指標】		
2-1 妊産婦死亡率	*1('99) 6.1(出生10万人対)	半減
2-2 妊娠・出産について満足している 者の割合	('00)幼児健康度調査	100%

2-3 産後うつ病の発生率	*3('01) 調査	減少傾向へ
【住民自らの行動の指標】		
2-4 妊娠11週以下での妊娠の届出率	*6('96) 62.6%	100%
2-5 母性健康管理指導事項連絡カードを知っている妊婦の割合	*3('01) 調査	100%
【行政・関係機関等の取組の指標】		
2-6 周産期医療ネットワークの整備	*7('99) 10 都府県	('05) 全都道府県
2-7 正常分娩緊急時対応のためのガイドライン（仮称）の作成	—	作成する
2-8 妊産婦人口に対する産婦人科医・助産婦の割合	*3('01) 調査 産婦人科医 助産婦	増加傾向へ
2-9 不妊専門相談センターの整備	*7('99) 24 カ所	('05) 全都道府県
2-10 不妊治療を受ける際に、患者が専門家によるカウンセリングが受けられる割合	*3('01) 調査	100%
2-11 不妊治療における生殖補助医療技術の適応に関するガイドライン（仮称）の作成	—	作成する

3 小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備		
指標	現状（ベースライン）	2010年の目標
【保健水準の指標】		
3-1 周産期死亡率	*1('99) 6.0(出産千対) *1('99) 4.0(出生千対)	世界最高を維持
3-2 全出生数中の極低出生体重児の割合 全出生数中の低出生体重児の割合	*1('99) 0.7% *1('99) 8.4%	減少傾向へ
3-3 新生児死亡率 乳児（1才未満）死亡率	*1('99) 1.8(出生千対) *1('99) 3.4(出生千対)	世界最高を維持

3-4 乳児のSIDS死亡率	*1('99)31.0(人口10万対)	半減
3-5 幼児(1~4歳)死亡率	*1('99)33.0(人口10万対)	半減
3-6 不慮の事故死亡率	*1('99)(人口10万対) 0才 18.3 1才~4才 7.4 5才~9才 4.6 10才~14才 3.2 15才~19才 15.2	半減
【住民自らの行動の指標】		
3-7 妊娠中の喫煙率 育児期間中の両親の自宅での喫煙率	('00)乳幼児身体発育調査 *3('01)調査	なくす
3-8 妊娠中の飲酒率	('00)乳幼児身体発育調査	なくす
3-9 かかりつけの小児科医を持つ親の割合	*3('01)調査	100%
3-10 休日・夜間の小児救急医療機関を知っている親の割合	*3('01)調査	100%
3-11 事故防止対策を実施している家庭の割合	*3('01)調査	100%
3-12 乳幼児のいる家庭で、風呂場のドアを乳幼児が自分で開けることができないよう工夫した家庭の割合	*3('01)調査	100%
3-13 心肺蘇生法を知っている親の割合	*3('01)調査	100%
3-14 乳児期にうつぶせ寝をさせている親の割合	*3('01)調査	なくす
3-15 1歳までにBCG接種を終了している者の割合	('00)幼児健康度調査	95%
3-16 1歳6か月までに三種混合・麻疹の予防接種を終了している者の割合	('00)幼児健康度調査	95%
【行政・関係機関等の取組の指標】		
3-17 初期、二次、三次の小児救急医療体制が整備されている都道府県の割合	*3('01)調査	100%

3-18 事故防止対策を実施している市町村の割合	*3('01)調査	100%
3-19 小児人口に対する小児科医・新生児科医師・児童精神科医師の割合	*3('01)調査 小児科医 新生児科医 児童精神科医	増加傾向へ
3-20 院内学級・遊戯室を持つ小児病棟の割合	*3('01)調査	100%
3-21 慢性疾患児等の在宅医療の支援体制が整備されている市町村の割合	*3('01)調査	100%

4 子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減		
指 標	現状（ベースライン）	2010年の目標
【保健水準の指標】		
4-1 虐待による死亡数	*3('01)調査	減少傾向へ
4-2 法に基づき児童相談所等に報告があった被虐待児数	*8('01)報告	増加を経て減少へ
4-3 子育てに自信が持てない母親の割合	('00)幼児健康度調査	減少傾向へ
4-4 子どもを虐待していると思う親の割合	('00)幼児健康度調査	減少傾向へ
4-5 ゆったりとした気分で子どもと過ごす時間がある母親の割合	('00)幼児健康度調査	増加傾向へ
【住民自らの行動の指標】		
4-6 育児について相談相手のいる母親の割合	('00)幼児健康度調査	増加傾向へ
4-7 育児に参加する父親の割合	('00)幼児健康度調査	増加傾向へ
4-8 子どもと一緒に遊ぶ父親の割合	('00)幼児健康度調査	増加傾向へ
4-9 出産後1か月時の母乳育児の割合	('00)乳幼児身体発育調査	増加傾向へ
【行政・関係機関等の取組の指標】		

4-10 周産期医療施設から退院したハイリスク児へのフォロー体制が確立している二次医療圏の割合	*3('01)調査	100%
4-11 乳幼児の健康診査に満足している者の割合	*3('01)調査	増加傾向へ
4-12 育児支援に重点をおいた乳幼児健康診査を行っている自治体の割合	*3('01)調査	100%
4-13 常勤の児童精神科医がいる児童相談所の割合	*3('01)調査	100%
4-14 情緒障害児短期治療施設数	17 施設	全都道府県
4-15 育児不安・虐待親のグループの活動の支援を実施している保健所の割合	*3('01)調査	100%
4-16 親子の心の問題に対応できる技術を持った小児科医の割合	*3('01)調査	100%

○ 新待機児童ゼロ作戦+5つの安心プラン

<10年後の目標>

- ・保育サービス（3歳未満児）の提供割合
20%→38%【利用児童数100万人増（0～5歳）】
（22年度：26%）
- ・放課後児童クラブ（小学1年～3年）の提供割合
19%→60%【登録児童数145万人増】
（22年度：32%）